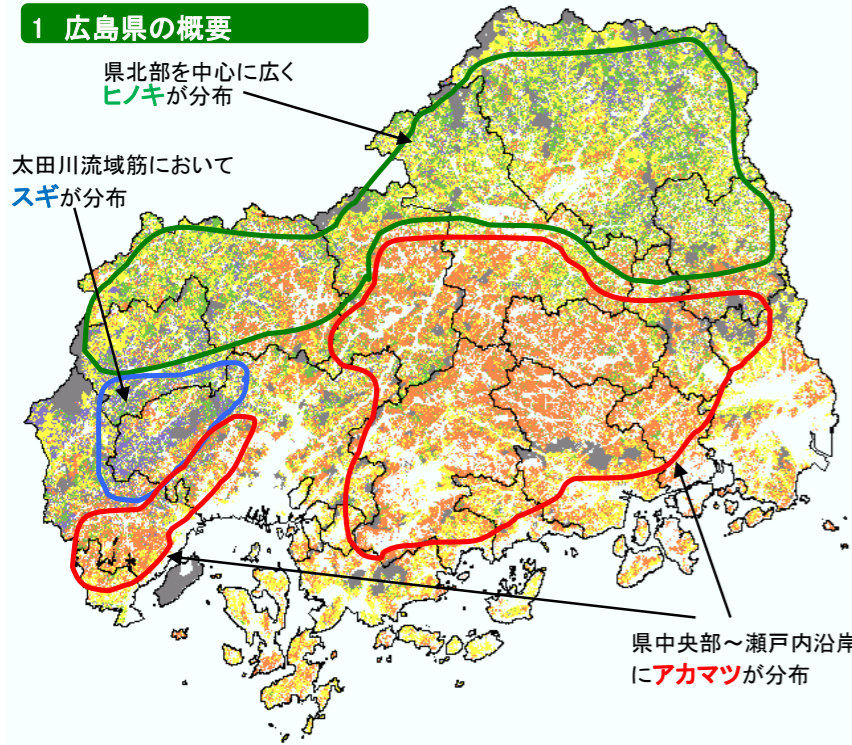


# 広島県の森林の現況

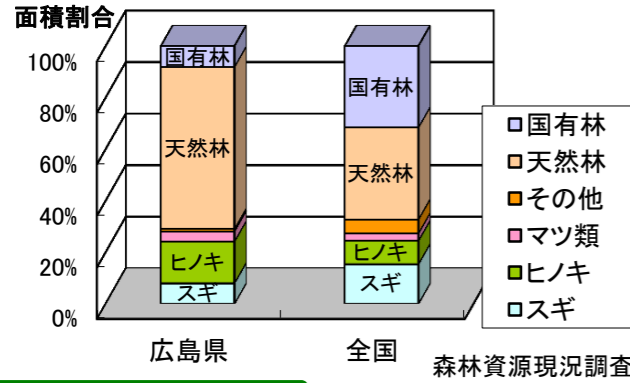
## 1 広島県の概要



本県は、北部の標高800mの山間地域から、200～500mの台地が広がる中央部を経て、瀬戸内海に臨み、138の島々を擁するなど、日本の縮図と言われるほど地勢の変化に富んでいます。  
一般的に急峻で平地が少なく、花崗岩が40%近くを占めるなど、脆弱な地質を有するとともに、都市化の進展や松くい虫被害により、保全すべき森林の面積は増加しています。  
そのため、造林事業や治山事業を始め、広島森づくり事業など多様な森林整備を行いながら、森林の公益的機能の維持・保全に努めています。

● 広島県  
県土面積：847,945ha (100%)  
森林面積：610,174ha (72.0%)

県土面積：平成27年全国都道府県市町村別面積



### ■ 広島県の特徴 ■

- 森林率 (森林面積/県土面積) 72% 【全国第16位】
- 人工林1ha当りの蓄積量 239m<sup>3</sup> 【全国第41位】
- 人工林率 (民有林) 33% 【全国第41位】
- 林業産出額 (木材生産) 78.1億円 【全国第21位】

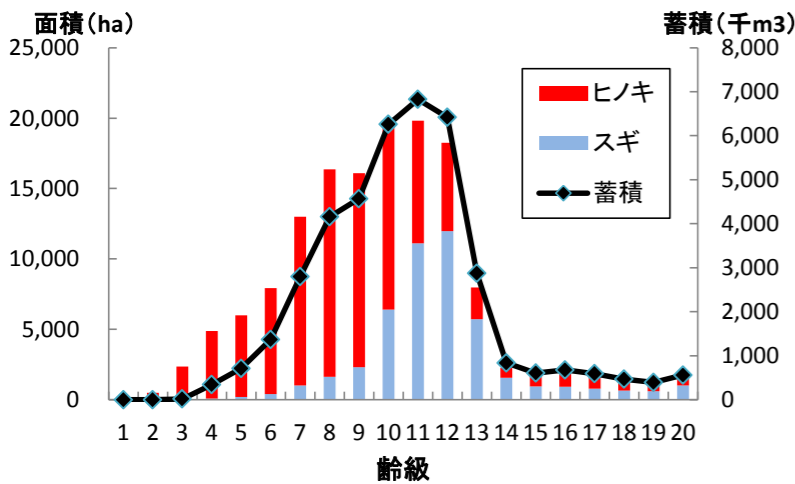
森林資源現況調査 (H24)  
林業産出額のみ：農林水産統計 (H26)

### ■ 広島県の特徴 ■

- 齢級のピークは、9～12齢級 (41～60年生) にあり、多くの人工林が利用期を迎えている。
- 利用期を迎える、スギ・ヒノキの活用が大きな課題

県林業課調べ

## 2 スギ・ヒノキの齢級構成



# 広島県の林業経営

## 3 所有規模別林家数

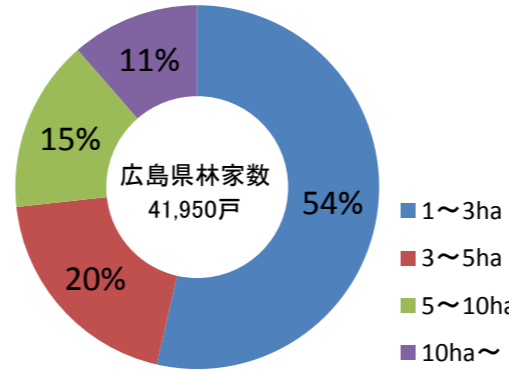


表. 都道府県別林家数

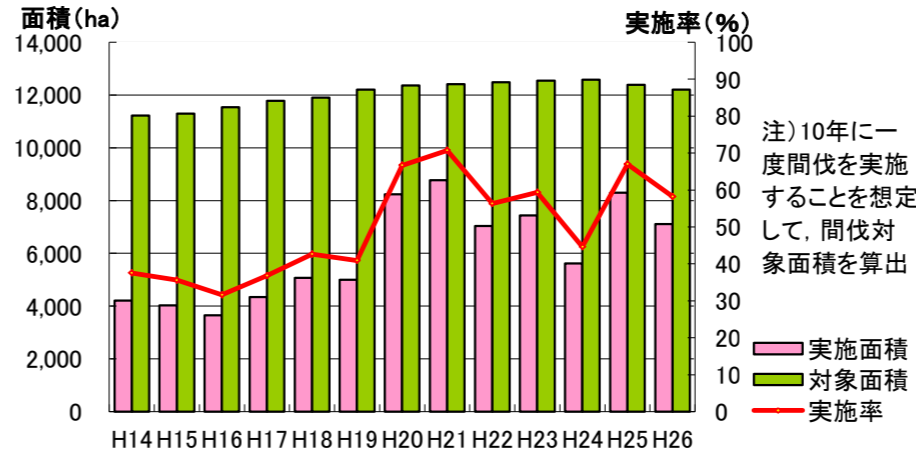
順位	都道府県	林家数(戸)
1位	岩手県	43,591
2位	広島県	41,953
3位	福島県	36,643
4位	岐阜県	32,704
5位	北海道	32,295
6位	岡山県	30,816

### ■ 広島県の特徴 ■

- 林家数は41,953戸 (全国第2位) と多い
- 所有面積が10ha未満の零細所有者が9割を占める
- 施業の集団化を行い、効率的な林業経営の仕組みをつくるのが今後の課題

2015年世界農林業センサス

## 4 間伐実績の推移



### ■ 広島県の特徴 ■

- 間伐対象面積 (4齢級～12齢級) は増加傾向にあり、間伐実施率も上昇傾向にある

県林業課調べ

## 5 林業従事者

表. 県内の産業別平均年齢(才)

総業種平均	46.1
林業	50.0
建設業	47.3
製造業	44.2

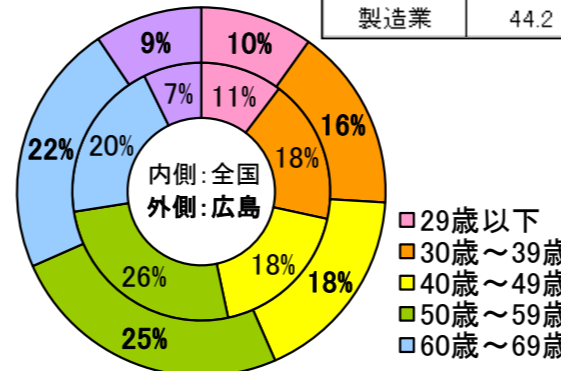


図. 林業従事者の年齢層別割

### ■ 広島県の特徴 ■

- 広島県林業従事者の平均年齢は50.0歳で、他産業に比べて高い
- 林業従事者は1,331人 (平成22年現在) で、全国的に高齢化率が高い
- 平成17年以降は林業従事者数は増加傾向

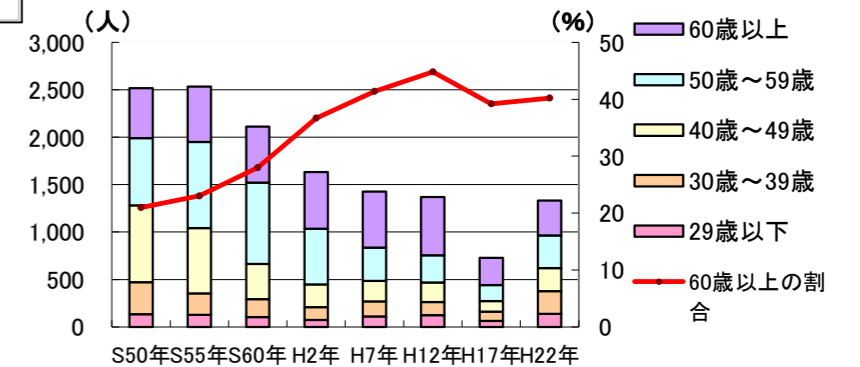


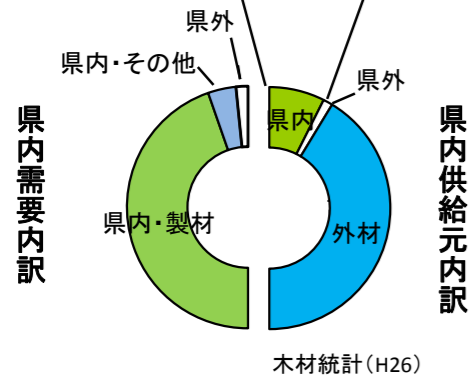
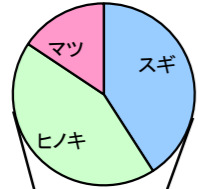
図. 年齢層別県内林業従事者数の推

平成22年国勢調査

広島県の林産物

6 素材需要(供給)先と県内需要の内訳

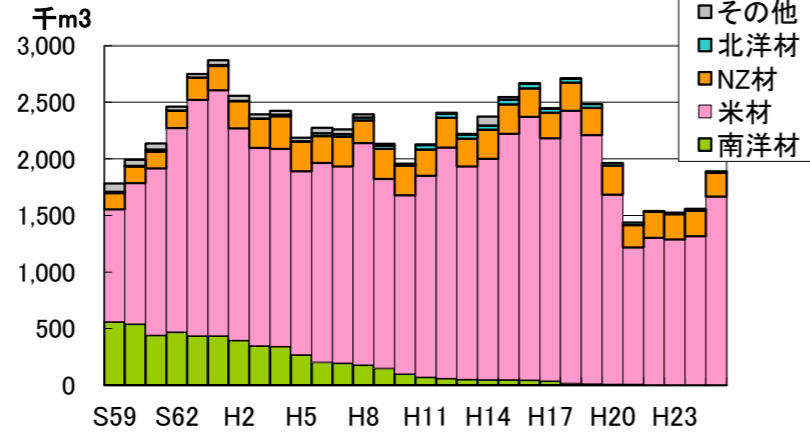
県内素材生産樹種別割合



■広島県の特徴■

- 県内の需要内訳は約9割が製材利用
- 県内の素材供給元は8割以上が外材
- 広島県だけで全国の外材輸入量(500万m<sup>3</sup>)の約3割を占める(全国第1位)
- 県内の素材生産量は全国の素材生産量(1940万m<sup>3</sup>)の8%余り

7 外材輸入量の推移

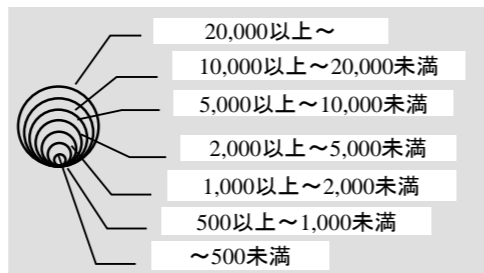


■広島県の特徴■

- 近年、南洋材に代わり米材の割合が増大
- 米材は全国の米材輸入量の約7割を占める

■広島県の特徴■

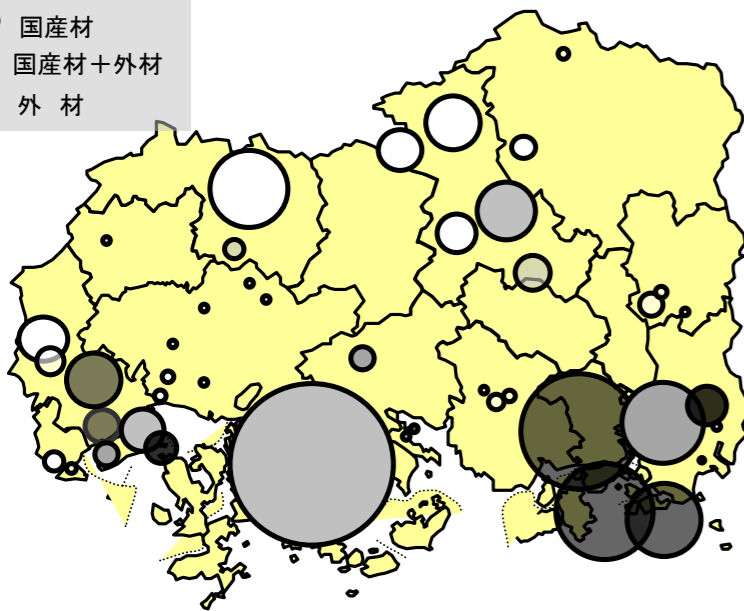
- 規模の大きい外材工場は南部に集中し、規模の小さい国産材工場は県内に点在している
- 全国でも有数の外材取扱い工場がある



県林業課調べ

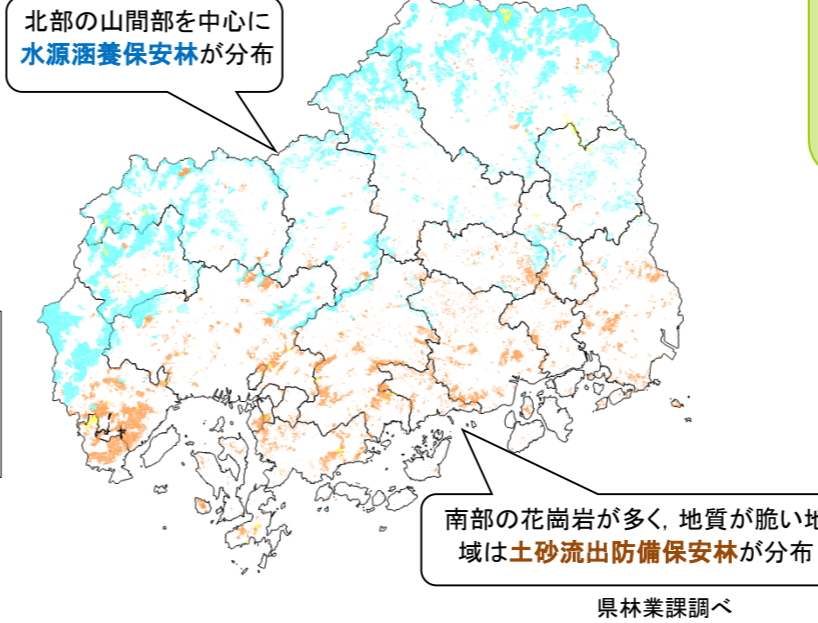
8 県内製材業者別 製品生産量

- 国産材
- 国産材+外材
- 外材



県土の保全と森林の公益的機能

9 保安林指定分布図



■広島県の特徴■

- 水源かん養保安林が北部を中心に、土砂流出防備保安林が南部を中心に分布している
- 民有林別保安林面積が213,478haで全国第4位
- 民有林保安林率は38%で全国平均(21%)より高い

表. 全国の民有林別保安林面積

	都道府県	保安林面積(ha)	保安林率(%)
1位	北海道	1,005,239	38.5
2位	岐阜県	253,998	37.1
3位	長野県	231,972	33.1
4位	広島県	213,478	37.5

保安林面積: 森林・林業統計要覧(2015)  
民有林面積: 世界農林業センサス(2015)

計画区の概要



■広島県の特徴■

- 県南部の瀬戸内流域及び太田川流域は花崗岩の脆い地質のため、山地災害が定期的な起こりやすく治山事業に変動がみられる
- 山地災害危険地区(山地災害が起こりやすい)の指定箇所数が全国第2位となっている

森林・林業統計要覧(2015)

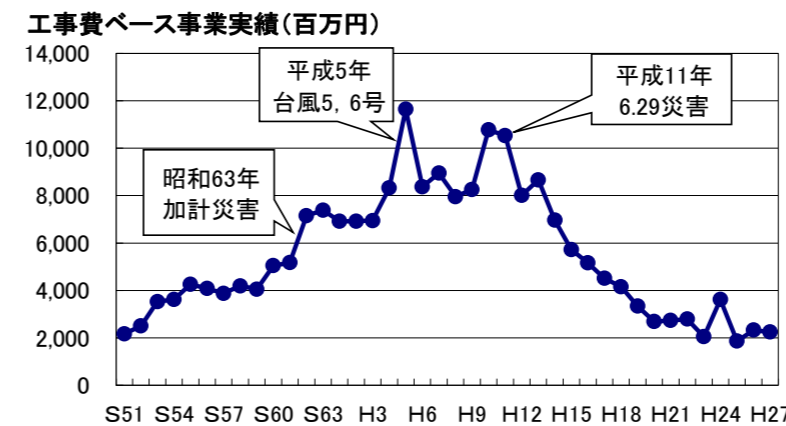
■広島県の特徴■

- 全国的には松くい虫の被害材積は一時期よりも減少傾向にあり、県内においても同様であるが終息には向かっていない

県森林保全課調べ



10 治山事業実績の推移



11 松くい虫被害材積の推移

